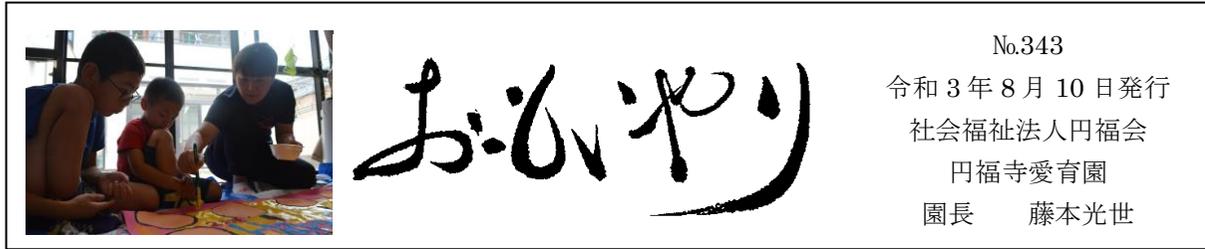


キャンプの様子は来月号で、みんな準備頑張りました。



## 一学期を振り返って

園長 藤本光世

今年度は、小学校へ1人、中学へ6人、そして高校へ3人が入学しました。

四月はこれらの子たちが新しい学習環境に慣れる時期でした。それぞれ心配があったのですが幸いほとんどの子は順調に新生活に入り、ほぼ皆勤で学校生活に取り組んでいます。去年は、コロナ禍により学校は臨時休業となり、始まったのは6月からでした。4月の入学式からの始業は、改めて平常の生活における一学期の入り方を考え実践する機会になりました。

中高の新生生にとって、部活をどうするかが問題です。新たな生活に慣れないところに部活が入ると、さらに生活は大変になりますね。

今年度は、愛育園の生活を第一にして、それがしっかりできて初めて部活の相談に乗るようにしました。これは、とってもしよかったです。必ずしも部活をやらなくてもいいのです。それだけの力がない子は、部活をすることによって、園の生活が乱れ、学校生活も崩れてしまいます。部活に参加することが当たり前になり、朝早くの朝食や、洗濯や送迎をしてもらうことが当たり前になってはいけません。部活さえしていればと悪い授業態度を改善せず、さらに悪くなるようではいけません。

一昨年のある児童の指導に大失敗した経験を生かして今年度があります。児童の望みをかなえてやれば、生活が良くなるということはありません。その競技が飛びぬけて上手でも部活をする必要はないのです。部活が張りになって、生活が良くなることはありません。周囲からチャホヤされたその児童は、やりたい放題、職員は使われ放題となって、收拾をつけるのに大きなエネルギーを使わなければならませんでした。その児童にとっても、良くない結果になりました。

一方、部活に入らなくても、皆勤で通学している児童（高校生二年生）がいます。この子は、「ボクは授業に集中している」と話してくれました。すごいです。小学校の時は、教室にいらなかった子です。当園の職員が脇に座って授業を受けさせた子です。それが、このように話してくれるとは・・・成績も上がって、中学の時は考えられなかった高得点を取るようになりました（1学期の成績で最高は古典で10段階の9でした）。こうして、生活に自信ができて、アルバイトができるようになりました。アルバイトも休むことなく働いています。

中学二年になったある子は、サッカー部に入りたいと言ってきました。それまでは部活をしていなかったのです。顔つきまで変わったように思えます。凛々しくなりました。園の生活を頑張るので、サッカー部に入部させてくださいと言ってきました。数週間の見学期間を通して、この子ができるかどうかを見極めることができました。許可をしてしばらくした七夕の短冊に「試合に出て点を取りたい」と書いてありました。



二年生のある子は、ソフトボール部に入部するにあたり、おまいりに一番先に出ると約束しました。今もほぼ約束を果たし続けています。それまで、それができていなかった子です。一番に出るには、自分で起きなければなりません。先生に起こされてでは間に合いません。こうして今、朝早く起きて真っ黒になって部活に参加しています。立派だと思います。中学生になって顔つきも生活も変わりました。

部活に入りたいと言っても、約束が守れなかったり、園の生活がしっかりできなかつたりで、許可していない子がいます。部活に参加している子とは園の生活にかかる思いが違います。それは、日常の生活に表れます。園の生活で力をつけた子どもたちが自ら自分を律することができるように成長することを願っています。

私にとって、一番うれしくありがたかったことは、先生方が健康で、事故もなく勤めてくださったことです。これは本当にありがたいことです。毎朝毎夕のおまいりのおかげかなあ。お地蔵さまが守ってくださったのかなあと思います。

これまで、公用車を石などに擦ったりぶつけたりして、傷つける事故が時々ありました。それが皆無でした。先生方が気を付けて運転してくれていることと、毎週土曜日に子どもたちが隅々まで洗車してくれるのおかげかなあと思っています。子どもが落ち着き、それによって先生方の心も落ち着いてきたのかもしれない。嬉しいことです。

先生方の献身的な勤務には頭が下がります。子どもたちのための仕事ぶりに頭が下がります。ありがたいです。それがあって、子どもたちの心は満たされ、子どもたちは落ち着いて、学業等に頑張るのでしょう。

ホーム会議で意見を出し合って、その後はホーム長の方針で一致団結して指導することができるようになったことも、嬉しいことです。ホーム会議では経験年数に関係なく悩みや弱みを出せるのを見えています。これは、本当にすごいことです。それがあって、誰もが意見を言いやすくなり、困

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

っていることを打ち明けられるようになります。すると、みんなが安心して本音で話し合いができるでしょう。

愛育園の子育てで大切にしていることは対話です。振り返りの対話。これをどの職員もできるようになりました。その結果を報告し、次につなげられるようになりました。引継ぎが生きています。こんなふうに養育力が上がった一学期となりました。

夏休みになりました。子どもたちが園の生活で心を満たして、二学期の学校生活に頑張れるようなそんな夏休みにしてほしいです。先日は、県倫理法人会の狩野前会長のお導きで、長野西ロータリーでカンボジア支援のお話をしたご縁で、南製氷店さまから氷をたくさん購入し電動のかき氷機をお借りしてかき氷大会ができました。氷が余って、翌日もできました。何倍もお代わりで来た子どもたちは大喜びでした。夏休みならではの行事です。今、キャンプの準備にみんなが取り組んでいます。行動の集中、素早さ等に驚いています。今年から会場が長野市青少年錬成センターに移りました。良いキャンプになりますように。次号は、楽しかったキャンプの報告になるでしょう。

あおぞら ホーム食



あおぞらホーム 畔上裕吾

7月10日にホーム食を行いました。今回のホーム食は、焼き鳥とデザートにマグカップを使ったカップケーキを作りました。焼き鳥は食材を切るところから串打ち、タレ作りまで子ども達それぞれが分担して行っています。小学生のT君が器用に串に刺しているのを見て、T君は工作するのが得意なこともあり、日頃の工作の力が活かされているなど感じました。焼き鳥は5種類ほど

作り定番のねぎまから厚揚げを串に刺したもので、とてもバラエティーに富んでいました。

カップケーキ作りは、マグカップにホットケーキミックス、牛乳、卵を入れ、よくかき混ぜて電子レンジで温めるという工程でした。ケーキができるまでの間、子どもたちはレンジの前から動かず、ずっと観察している状態でまるで理科の実験のようでした。ケーキが出来上がるまでの過程で、ぷくっと膨らむ様子が見ていてとても楽しく盛り上がりました。温める時間や材料の分量などで出

(令和3年8月10日発行 月刊「円福」491号付録)

来栄えが違ってくるので、見て楽しく、食べて美味しいカップケーキ作りとなりました。

まごころ ホーム食

まごころホーム 橋本 雅



7月10日にホーム食を行いました。パスタソース、チーズボール、かき氷を作りました。

私は、幼児・小学生とかき氷のトッピング白玉を作りました。力を入れて粉をこねて丸めました。小さい形や大きい形など色々な白玉が出来ました。そして、パスタソースのミートソースを作りました。味付けに苦戦しましたが、美味しく出来ました。パスタソースは、沢山の種類を作り好きなソースをかけて食べました。色々

なソースがあったので何をかけて食べるか迷いましたがどれもすごく美味しかったです。チーズボールは、食べた時にチーズが伸びました。チーズボールもかき氷も美味しかったです。とても楽しいホーム食でした。

Winds 杯



あおぞらホーム 金井雄大

夏休みに入り、久しぶりの公式戦が7月22日にありました。今回はAチームとして大会に参加し、周りのチームは6年主体でとても強そうでした。試合前から声をよくだし、頑張りましたが、大会結果は打順が一周も回らず、大差で負けてしまいました。試合後全体で大会の振り返りし、子どもが本気で上手くなろうとしていない事、練習も遊びの感覚でやっておりミスをしたら拗ねたり、注意されても素直に聞けなかったりとこのチームのダメな所突き付け、一度練習を行う姿勢をリセットすることができました。今年に入ってか

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

ら一生も出来ていませんが、勝てるよう練習頑張ってもらいたいです。



#### キャンプ準備



り、大量の薪を集めに行ったりと主に力仕事をやって来てとても頼りになります。まごころの女子たちは食器の振り分けや花火の仕分けなどきめ細やかな準備をしてくれています。自分自身としてはぬかりの無いよう何回もチェックしてはいますがギリギリまで何か落ち度がないか不安でいっぱいです、そんな思いもありながら事前の準備があつてこそその行事の成功ということをみんなで共有して良

あおぞらホーム 山田忍  
夏休みに入り愛育園ではプールへ行ったり工作をしたりと毎日色々な活動をしています。その中でも8月3日、4日は夏休み最大の行事、「愛育園キャンプ」があります。日々の活動の合間を縫って着々と準備をしています、あおぞらの男子は荷物を3階倉庫から運んだ



(令和3年8月10日発行 月刊「円福」491号付録)

いキャンプにしていきたいと思います。

#### あおぞら川遊び



あおぞらホーム 石龍成己  
梅雨が明け、日照時間も長くなり、とても暑い毎日ですが、夏休みの午後の時間、あおぞらホームでは外に出かけ、色々な課外活動をしています。その中でもみんなが大好きなのが川遊びです。川遊びと言ってもその中にも種類があり、水浴びを沢山して思いっきり遊べる川と、水中生物を捕まえる川です。中高生は、思いっきり遊びたい子が多いの

で、臥竜公園の近くの川や、保科川に行って遊びます。丁度足の着く深さで、流れに身を任せて遊ぶもよし、少し高めの岩場から飛び込んで見るもよし、水中鬼ごっこをしたりして遊んでいます。

小学生は特にサワガニ好きな子が多く、松代の神田川に遊びに行きます。ちょっとした時間でも行ける距離なので、16時のしょうねん野球前の時間に遊びに行ったりするのですが、わずかな時間で30~40匹のサワガニを捕まえました。また、丁度滝のように水を浴びることができる場所があり、みんなで修行のように水を浴びて遊びました。正直自分が小さい頃は毎日どこか出かけて水遊びという事はやれなかったので正直園の子たちがうらやましく思います。夏休みも残りわずかになりますが、少しでも思い出に残せるよう、午後は毎日たくさん満足いくまで遊ばせていければと思います。



#### 通明小との懇談会

まごころホーム 竹内早季  
先日、日頃子ども達がお世話になっている通明小学校との懇談会がありました。普段、連絡帳を通じて日々の様子をやりとりしているのですが、懇談会で直接学校の担任の先生とお話して、学校でどんなことを頑張っているのか、どんなことで困っているのかなどを細かく知ることができまし

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

た。また、園内での頑張りも伝えることができ、子ども一人一人のことをより深く情報交換できた貴重な時間になりました。今後も、小学校と連携して子どものことをしっかりサポートしていけたらいいと感じました。

あおぞらホームだより



あおぞらホーム 大山豊彦  
本格的な夏が始まり、毎日猛暑が続いております。あおぞらの子供達は一学期を終え、いよいよキャンプイベントが近づいてきています。それぞれの班に分かれて、どんな夕食を食べようか、どんな班旗を作ろうかとそれぞれの考えを出し合っています。また、午前中の学習を終えると午後は、須坂にあるサマーランドや上田の自然運動公園プール泳ぎに行ったりと楽しく過ごしています。

中高生達は、それぞれバドミントンや野球、サッカーや陸上、バスケットボールなどの部活やバイトに精をだし、毎日暑い中頑張っている様子が見られます。一人一人やりたいことに集中しており、とても良い生活を送っているなど感じています。今年の夏はオリンピックも開催されており、一人一人がそれぞれの部活を一生懸命取り組んで一つでも上の舞台を目指して頑張りたいと思います。



まだまだ暑い日々が続きますが、夏休み中は暑さに負けず、子ども達と一緒に熱く！楽しく盛り上がっていきたいと思います。

まごころホームだより

まごころホーム 中村 茉莉歌

7月から夏休みに入り、外で遊んだりプールで遊び日焼け跡が子どもたちの元気さを物語っています。

(令和3年8月10日発行 月刊「円福」491号付録)

す。夏休みに入ってから子どもたちは毎日メリハリを持ち生活をしていて、学習もとても頑張っています。意欲的に取り組み進み方も早く1週間ほどで夏休み帳を終わらせて、普段やっている学習プリントもやる姿もあります。

小学2年生はミニトマトを育てていて、夏休みに入ったばかりの頃はまだ花だったものが、段々と実になり大きくなっていることを嬉しそうに教えてくれます。

外へ出ても幼児から高校生までも元気に走り回り遊んでいます。プール遊びも、園の外でやるものや大きいプールへ行く時もありますが、子どもたちはいつでも楽しそうにしています。

夏休みももう半分になってしまいましたが、子どもたちにとって有意義な時間を過ごせるように職員も支えています。



調理室だより

栄養士兼調理員 内山さくら

子供達が夏休みに入り、外や体育館で楽しそうに遊んでいる声が調理室まで聞こえてきます。と

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

(令和3年8月10日発行 月刊「円福」491号付録)

でも賑やかになり、微笑ましく思います。

調理では、夏野菜を使った料理を提供しました。園の畑で採れたミニトマトや茄子、きゅうりを献立に組み込みました。ミニトマトや茄子が苦手な子がいましたが、最後まで全部食べ、「ごちそうさまでした」と言って帰っていきます。苦手なものでも挑戦して残さず食べる姿はとてがかっこよく、そして素晴らしいことだと感じました。

これからも子供達が元気でいられるように献立作りや食事作りに励みたいと思います。よろしくをお願いします。

7月は行事食と2人の誕生日メニューがありました。

7日：七夕メニュー

七夕冷しゃぶそうめん、七夕デザート

27日：K君の誕生日メニュー

カルボナーラ、角煮、きゃべつの塩昆布和え&じゃがいもの塩ゆで、抹茶パフェ

28日：土用丑の日メニュー

うな丼、はんぺんのすまし汁、カミカミサラダ

30日：Y君の誕生日メニュー

ゆかりチーズ御飯、チーズハンバーグ、マカロニサラダ、スペシャルゼリー

やりをありがとうございました。



【次号は愛育園キャンプについて掲載します】

